

# 環境研 30 年史

## 目次

発刊に当って: 島田義也理事長	1
目次	2
写真集	
1. 環境研全景	5
2. 六ヶ所村の自然環境	6
3. 環境研の実験・研究施設	7
4. 国際シンポジウム	11
5. VIP 来訪	19
6. 地域共創活動	20
7. 防災訓練	22
8. 環境研職員集合写真	23
9. 親睦会活動	23
環境研主要成果	
青森県における自然放射線データ	24
六ヶ所再処理施設周辺を対象とした総合モデル開発	25
アクティブ試験前後のトリチウム濃度の変化	26
土壌からイネへの放射性核種の移行	27
物質循環閉鎖居住実験	28
閉鎖陸圏施設を用いた湿地生態系炭素収支の解明	29
トリチウムの現実的な線量係数	30
低線量率放射線長期連続照射の影響	31
低線量率放射線長期照射による染色体異常の誘発	32
低線量率放射線連続照射マウスの経時的剖検実験	33
設立の経緯と沿革	34
第 1 部 環境研 30 年に寄せて	
1. 永岡桂子 文部科学大臣	37
2. 三村申吾 青森県知事	39
3. 戸田衛 六ヶ所村長	40
4. 環境研設立の頃	

4.1	思い出すままに:大桃洋一郎 元理事長	42
4.2	追悼:新田慶治 元専務理事・元環境シミュレーション研究部長	44
5.	環境研 OB からの寄稿	
5.1	稲葉次郎 元理事元環境動態研究部長	45
5.2	小野哲也 前理事長	46
5.3	久松俊一 前常務理事	47
6.	所外協力者からの寄稿	
6.1	恩田裕一 筑波大学アイソトープ環境動態研究センター教授	48
6.2	甲斐倫明 日本文理大学教授	49
6.3	神谷研二 広島大学副学長	51
6.4	北宅善昭 大阪公立大学特任教授	53
6.5	酒井一夫 放射線影響協会理事長	54
6.6	桜井誠人 宇宙航空研究開発機構研究領域主幹	55
6.7	中村典 放射線影響研究所顧問	57
6.8	丹羽太貫 放射線影響研究所理事長	58
6.9	福本学 東北大学名誉教授	59
6.10	百島則幸 九州環境管理協会理事長	61
6.11	山澤弘実 名古屋大学教授	62
6.12	渡邊修一 日本海洋科学振興財団むつ海洋研究所所長	63
7.	海外からの寄稿	
7.1	Anca Melintescu 博士(IFIN-HH, ルーマニア)	64
7.2	Raymond M. Wheeler 博士(NASA Kennedy Space Center)	65
7.3	Gayle E. Woloschak 博士(Northwestern University, U.S.A.)	66
8.	地元協力者からの寄稿:古川健治 元六ヶ所村長・元六ヶ所村教育委員会教育長	67
9.	環境研地域協力担当として、そして地域住民として過ごした日々:荒谷美智 元職員	68

## 第2部 研究開発

1.	環境影響研究	73
2.	環境シミュレーション(閉鎖生態系)研究	85
3.	トリチウム影響研究	99
4.	生物影響研究	101

## 第3部 研究施設

1.	全天候型人工気象実験施設	112
2.	閉鎖型生態系実験施設(CEEF)(生態系実験施設・研究施設)	118
3.	低線量生物影響実験棟	125
4.	先端分子生物科学研究センター(AMBIC)	127

## 第4部 研究支援

1. 環境試料等分析技術	131
2. 技術支援活動・安全体制整備	135
3. 実験動物飼育管理	137

## 第5部 アウトリーチ活動

1. 国際シンポジウム等の開催	139
2. 環境研が実施してきたセミナー・講演会	146
3. 環境研が発行してきた刊行物	148
4. 見学者の受け入れ	150
5. 研究協力	151
6. 六ヶ所村への貢献・交流活動	153

## 第6部 環境研の未来

1. 若手座談会－環境研の将来展望－	156
--------------------	-----

## 資料集

(1) 環境研の設置及び青森県の地域開発計画における環境研の位置付けに関する資料	163
(2) 予算の推移	171
(3) 組織概形及び人員の変遷	172
(4) 役員・監事の変遷	174
(5) 評議員・顧問の変遷	176
(6) 調査検討委員会等委員名簿	178
(7) 受賞リスト	201
(8) 発表論文リスト	203
(9) 主要施設の用地取得と建設	224
(10) 出捐者・賛助会員	227
(11) 環境研と世の中の年表	228
(12) 学術雑誌名略記リスト	234

執筆者等一覧	236
--------	-----

編集後記	237
------	-----

環境研30年史編集委員会名簿／奥付	238
-------------------	-----